

培養食肉の最新技術動向と低コスト培養

講師：川島 一公氏（インテグリカルチャー(株) CTO）

世界的に細胞培養技術を培養肉などのフードテック領域で社会実装を進める動きが活発化している。2025年までに世界中の培養肉スタートアップが次々と上市を計画しており、今後の肉生産の多様化が進むことが考えられる。国内で培養肉の開発を進める弊社は世界の培養肉スタートアップと競争する形で開発を進めているが、技術開発を共有し共創関係を構築する動きが始まっている。また、細胞培養によって得られる産物は肉類のみならず、香料、革、角などの動物由来素材から、生細胞を制御することでこれまでにない装置を生み出すポテンシャルを内包している。本講演では現在の培養肉開発の動きから将来的な可能性を示す。

【講師経歴】 2012年、広島大学にてPh.D（農学）を取得。Baylor College of Medicine フェロー、JSPS（DC1, PD）フェローを経て、インテグリカルチャーを共同創業。2018年4月から取締役兼CTOに就任。日本生殖内分泌学会 学術奨励賞、日本受精着床学会 世界体外受精会議記念賞、日本繁殖生物学会 学会発表賞 口頭発表部門を受賞。

【活動内容】 1983年奈良生まれ。シチズンサイエンス団体Co-Lab、Shojinmeat 共同創設者、インテグリカルチャー株式会社共同創設者兼CTO、成田国際医療福祉大学客員研究員。広島大学、博士課程後期にペイラー医科大学へ留学し生殖学、内分泌学、情報生物学を学ぶ。幼少期のころからの夢である、「多細胞組織を設計し、食糧や素材に用いる技術を生み出す」ことを目指して、アイデアの創出、研究と社会実装のための活動を行っている。これまでに、培養コストを1/1000以下にする体内模倣装置”CulNet System”を発明し、夢の社会実装を進めている。

開催日時	2021年7月13日（火）13:30～16:30	※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。 詳細は裏面をご覧ください。
受講料	44,000円（税込） ※ 資料付 * メルマガ登録者 39,600円（税込） * アカデミック価格 26,400円（税込）	

*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員がメルマガ会員登録していただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。★【セミナー対象者】培養肉・細胞農業のことを知りたい方、培養肉を含めた細胞農業への参画を想定している方、再生医療用向け開発物の別のアウトプットを探している方、水産産業の方、細胞培養技術が起こしうるイノベーションの内容を知りたい方

★【セミナーで得られる知識】1. 培養肉の作り方、細胞培養技術一般、培養肉生産で一般的に用いられている手法 2. 近年の培養肉エコシステムに関する動向 3. インテグリカルチャーの技術内容 4. インテグリカルチャーが目指す細胞農業のエコシステム 5. 培養装置の未来

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

1 培養肉の作り方（細胞培養とは）

- 1-1 細胞培養肉とは 1-2 細胞培養技術とは
1-3 細胞農業とは

2 海外・国内の培養肉・細胞農業の動向

- 2-1 細胞農業の課題とは 2-2 国内外の細胞農業参画企業
2-3 国内外の培養肉参画企業と動向

3 インテグリカルチャーの研究開発内容

- 3-1 インテグリカルチャーの課題解決法
3-2 基礎培地の食品化 3-3 培養装置 CulNet System とは
3-4 培養装置 CulNet System の開発

4 CulNet コンソーシアム構想

- 4-1 コンソーシアムの目標「高い安全性と操作性を維持した手法を爆速で社会実装する」 4-2 新しい細胞農業エコシステムの構築 4-3 コンソーシアムの内容

5 CulNet System の拡張性と将来展望 「食料・素材・家電・医療」

- 5-1 SDGs 達成の鍵となる糖をエネルギー源とした CulNet System 5-2 CulNet System を用いた細胞農業製品例 5-3 CulNet System を用いた細胞性家電・再生医療の可能性 5-4 まとめ

弊社記入欄		ウェビナー申込書		
セミナー名		培養食肉の最新技術動向と低コスト培養		
所定の事項にご記入下さい メルマガ会員、登録希望の場合は○↓		会社名（団体名）	TEL :	
住所 〒		FAX :		E-mail :
会員登録済み	新規登録希望	部署	役職	氏名
お支払方法		銀行振込・その他		お支払予定
				2021年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ <http://www.cmcre.com>

参加申込 FAX 番号
03-3291-5789

2021年7月13日（火）開催

培養食肉の最新技術動向と低コスト培養

講師：川島 一公氏

インテグリカルチャー(株) CTO

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。

<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

【お申し込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪化する場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。